

# 中小企業のための知的財産経営

我が国には、世界レベルの技術力をもつ中小企業が数多くあります。しかし、世界レベルの稼ぐ力を持つ中小企業は少ないでしょう。そこで、高い技術力が強い稼ぐ力を生み出すための「知的財産経営」を学ぶ機会を設けました。第一部では、新たな中小企業向け特許料減免制度をスタートさせる特許庁より米村総務部長をお招きし、中小企業向け施策のポイント解説をいただきます。第二部では、池井戸潤の小説「下町ロケット」で町工場の顧問弁護士のモデルとなった鮫島弁護士より、中小企業の知財戦略をテーマにご講演いただきます。知的財産経営の第一人者のお二人から直接お話を聞ける貴重な機会です。皆様のご参加をお待ちしています。

5月13日(月) 15:00 ~ 17:00 於 投資育成ビル 8階ホール

## 第一部 知財経営を後押しする特許庁の支援策とその物語 (仮題)

### 講師 特許庁 総務部長 米村猛 氏

1989年通商産業省(現・経済産業省)入省。経済産業大臣秘書官、同省製造産業局産業機械課長、中小企業庁長官官房参事官、島根県警察本部長(警視長)、観光庁観光地域振興部長を歴任。2018年8月から現職。



## 第二部 中小企業の知財戦略

弁護士法人内田・鮫島法律事務所 パートナー

### 講師 弁護士 鮫島正洋 氏

1985年東京工業大学金属工学科卒業後、藤倉電線(株)(現・株フジクラ)入社。在籍中に弁理士試験に合格し、その後日本アイ・ビー・エム(株)入社。1996年に司法試験に合格し、翌年同社を退職。2004年内田・鮫島法律事務所を開設。地域中小企業知的財産戦略プロジェクト(特許庁)統括委員長。池井戸潤のベストセラー小説「下町ロケット」のモデルになった、国内でも数少ない技術系弁護士。



内容 技術を収益化するために必要な要素とは  
技術の収益化との関係で知財が果たす役割・効能  
知財を活用してニッチトップになるための方法論  
オープンイノベーションの現場から

- 【定員】 200名（先着順） 【受講料】 無料  
【会場】 投資育成ビル 8階 ホール（渋谷区渋谷3-29-22）  
JR渋谷駅の埼京線ホームから新南口改札を出て、右へ2軒目のビル  
地図 [www.sbic.co.jp/main/company/access.html](http://www.sbic.co.jp/main/company/access.html)  
【申込締切】 5月9日（木）ただし、定員に達し次第締め切ります。  
【申込方法】 [www.sbic.co.jp/main/fronts/seminar\\_list](http://www.sbic.co.jp/main/fronts/seminar_list) からお申込みいただくか、  
受講申込書にある必要項目をEメールで [gyoshi-seminar@sbic.co.jp](mailto:gyoshi-seminar@sbic.co.jp) へ  
お送りください。なお、本受講申込書のFAXによるお申込みもできます。  
【受講票】 本セミナーに受講票はございません。当日1階にて受付願います。  
定員を超えて申し込みがあった場合、出席いただけない方  
のみへご連絡します。  
【問合せ】 東京中小企業投資育成（株）ビジネスサポート部 関山大輔  
TEL 03-3499-0755 / FAX 03-3499-0819
- 

### 受講申込書

東京中小企業投資育成（株）ビジネスサポート部 関山 行

F A X : 03-3499-0819 / Eメール : [gyoshi-seminar@sbic.co.jp](mailto:gyoshi-seminar@sbic.co.jp)

5/13 中小企業のための知的財産経営

#### ◆ 貴社名

---

#### ◆ 貴社業種

---

#### ◆ お役職／部署／お名前（複数参加可）

---

#### ◆ TEL／FAX

---

#### ◆ E-mail

---

#### ◆ 弊社からの投資について（どちらかに○をお書き込み下さい。）

既投資先企業( ) 未投資先企業( )

<情報の取り扱いについて>

ご記入いただきました個人情報、参加者名簿として、またセミナーの企画・運営・実施のため使用する他、関連するアフターサービス、必要な情報の提供及び投資育成制度に関する各種ご案内のために使用します。